書道愛好会

コロナも下火になり、1回分だけ中止になったが、 その後は順調に例会を実施できた。

第258回(令和4年12月16日)

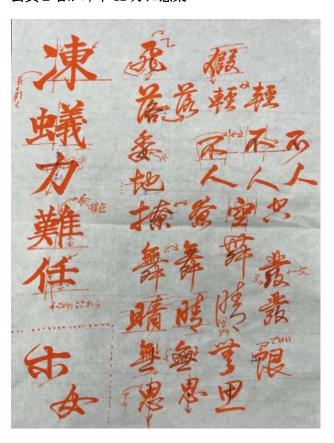
今年最後の例会

*最近、郵便事情が良くない話 <いつまでに出すと、最も早く返送されるか?> 月または火に先生のもとに到着 火・水で添削後 遅くとも 木に先生が投函 金曜には到着

- *教育書道 年 の 書き方 の指導
- *外部作品展向け作品の添削
- *実地指導
- *秋の昇格試験 初段合格1名、全員が有段者に

第259回(令和5年1月4日)

- 1月の課題のポイント解説
- *コロナが身近に迫っている 会員2名が昨年12月に感染



第260回(令和5年1月18日) 外部作品展向け作品の添削指導

第261回(令和5年2月2日)

*2月の課題のポイント解説

・楷書の課題

書聖誌にある 旧字 帶 断 である必要はなく 帯 断 でよい

①印刷文字と書の文字の違い河 即

②氷

縦棒の最後はしっかりはねる

③巾 帯
帯の 巾の 右側は まっすぐではない

④家 似 など

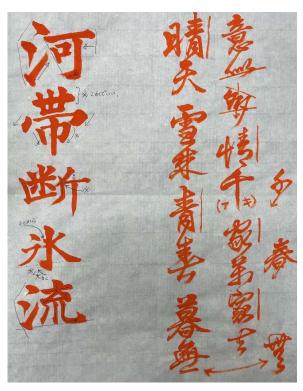
⑤青 晴 情 に出てくる 月

*条幅の書き方

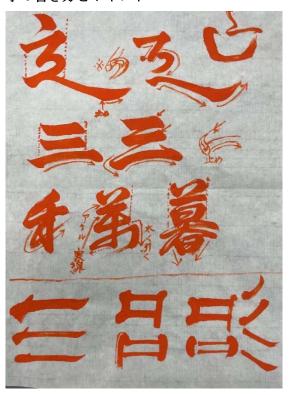
全体を1/3に区切って中間にポイントを置いて書く ポイントの付け方

- スミを多くする
- ・カスレ 周囲との関係
- ・伸ばす 細い線
- ・形を変化させる など

これ以外のところでは あまりポイントを置かないほうが良い



第262回(令和5年2月16日) *字の書き方とポイント



- ・しんにゅう の書き方
- ・三 の書き方
- ・禾・萬・暮 の書き方
- *各人のくせの修正ポイントを中心に解説
- *隷書の書き方のポイント
- *月例課題 の 添削

(香村記)

以上